

調布市発達相談コーディネーターの活動状況について

1 配置について

【配置日】令和4年11月1日 【配置人数】1人（心理士）

【勤務日数】月16日 【勤務時間】9：00～17：00（7時間勤務）

2 職務内容

子どもの発達相談に関する総合案内窓口

- ① 子どもの発達に係る相談業務に関すること。
- ② 子どもの発達支援や子育て支援サービス、障害福祉サービスなどの制度・事業・関係機関等の情報収集・情報提供に関すること。
- ③ 関係機関との連携・調整に関すること。
- ④ 子どもの発達に係る知識の普及・啓発に関すること。

3 活動状況について（令和4年12月末日現在）

【広報活動】



市報ちょうふ令和4年12月5日号，調布市ホームページ，調布市公式ツイッター・LINE，子ども発達センターの保護者向けお知らせメール，市の関係部署（健康推進課・障害福祉課・指導室（教育相談所）・子ども家庭課・子ども政策課・保育課・児童青少年課・子ども家庭支援センターすこやか）へのあいさつ回り，ちらしの配布 等

【相談実績】

11月中旬から，市民からの一般相談（就学後の子ども，市外からの問合せ，利用相談の前段階での相談等）の対応を開始した。12月末日現在，10件（未就学児4件，小学生5件，高校生1件）の相談に対応。

発達相談コーディネーターは心理士で，前職（医療機関等）で発達検査をとっていた経験があることから，年齢に応じた検査や，検査によって何が分かるのか等の知識があり，また，就学以降の発達段階についても知識があるため，保護者へ分かりやすい説明や具体的な対応方法などの助言を行っている。

<相談内容>

- ・幼稚園入園や小学校入学を控えて不安を抱えている
- ・学校から検査を勧められたが，どこで受けられるのか
- ・急に吃音が出始めたので，何かできることがあれば教えてほしい など

【相談体制の強化】

- ・就学以降のお子さんの相談に対して，より具体的な助言が可能となった。
- ・医療機関や療育機関の情報収集について，各機関に直接連絡して確認するなど，最新かつ詳細な情報を収集することができた。また，今後の連携に向けた関係づくりができ始めている。